



〔発行〕 会長 武藤 勇

〔編集〕 広報部

〒337-0053

さいたま市見沼区大和田町1-1387-1

電話・FAX 048-687-7935

<http://oosatohigashi.sakura.ne.jp>

『歩いて行けるところにサロンがある』16会場中2カ所のサロン会場を取り上げてみました



100回目を迎えて

ブルーハイツワンコインサロン
代表 松井 繁武

平成21年6月に始まったブルーハイツワンコインサロンは今年12月に100回を迎えました。

大砂土東地区社会福祉協議会の6番目のサロンとして、当時の山田コーディネーターのご努力で開設する事が出来ました。

開設の一番の目標はブルーハイツの高齢者の方々に出て来て頂き、健康体操をし、会話や物づくり、カラオケ等で笑う居場所作りでした。幸いに初めから25人前後の方々に参加して頂き、参加者もブルーハイツだけではなく、東大宮3丁目・4丁目・6丁目や上尾の方々に参加してもらっています。

開設時は何をやるか、暗中模索でしたが、地域包括やすらぎの里の皆様にご指導頂き、健康体操・口腔体操その他いろいろ教えて頂きました。そして参加者の皆様が持ち寄って、毎月工作を行っています。

又、大砂土東地区社会福祉協議会や地域包括にご依頼し3ヶ月に1回程健康講座を中心に各種講座を開き勉強もしています。

毎年12月は薬玉を使って、“干支”作りをして居ます。

8年目となり、兔から今年の戌まで皆で作りました。



ゆったりサロン(東大宮2丁目)とシニアサポートセンター大和田がコラボ!!

今回シニアサポートセンター大和田から東大宮地区にて「高齢者の介護・福祉・医療に関する個別相談会と体組成測定会」をサロンで行いたいとお話があり、ゆったりサロンにおいて行われました。

ゆったりサロンは二丁目集会所で行われており、別部屋に相談会場を設け、体組成測定はサロン会場にて実施されました。体組成計を会場に設置し基礎代謝量・体脂肪量・筋肉量・筋肉のつき方のバランスなどがチェックでき、皆さん熱心に自分の体のバランスをチェックしていました。

相談会においてはシニアサポートセンター(地域包括支援センター)の職員及びハートの森居宅介護支援事業所の主任ケアマネージャーさんが対応してくださり、熱心に相談ののってもらっていました。



島町自治会

会長 入山 八郎

私も島町自治会は1960年、61名の会員で創立され、現在会員1313名、自治会加入率約70%となっており、戸建住宅を主とした会員で構成されています。

島町はJR東大宮駅と東武七里駅との中間に位置する南北約1.5Km、東西約0.5Kmの地域です。島町全体では平成29年12月現在、世帯数2335世帯、人口5710名となっています。その中には島町自治会の他に高層集合住宅のライオンズガーデン東大宮自治会と同じくジェイシティ東大宮自治会が含まれています。

現在実施されている西部土地画整理事業の進展に伴うインフラ整備や住宅開発により、今春には大規模複合型商業施設「ハレノテラス」と大型特別養老施設「島町花の郷」が開業して生活の利便性が向上したことにより人口が増え続けています。一例として、現在の西部土地画整理事業の計画によれば、区画整理区域内人口は現在の2000名から4000名に増加することが予定されています。対応策として入居者のための「自治会加入説明会」を随時開催して加入勧誘に努めています。

「安全・安心のまちづくり」のための自治会の役割は、住む方達がお互いに知り合う機会を提供・支援することであると捉えて、自治会の主催行事としての夏祭り、秋の文化祭、餅つき大会、敬老会、運動会等を活用し、その他に趣味のクラブに対しては運営助成金を交付して活動を支援しています。

「防犯活動」については警察OBの会員の指導を受けながらスタートして、現在正規部員とボランティア部員の計70名が協力して毎月昼夜6回のパトロールと夏祭り、歳末特別パトロールを実施しています。また、青少年育成会主催の学区巡回パトロールにも協力しています。

「自主防災活動」については2013年に作成した「島町自治会自主防災会防災計画」を活動の基本とし、年に1回の全体自主防災訓練に加えて、区域を約100世帯毎に14地区に分けて創設した「地区防災組織」で各々の地域に合った防災計画を策定してもらう活動を進め始めているところです。

「見守り活動」については、社協の武蔵会長が提唱されているように、向こう三軒両隣、隣り合う人達が日常生活の場でお互いに見守り合うことを会員皆様にお願ひしています。

規模の拡大につれて見逃される、細かな配慮や薄れる連帯意識を防ぎ、必要とされ続ける自治会を目指して努めていきます。

子どもから高齢者を含む地域住民の誰もが、声をかけあい安心して暮らせる大砂土東地区

— 第4次地域福祉行動計画の内容 —

基本目標

I 地域福祉推進体制の整備・充実

II 安心・ふれあい見守りネットワーク事業の推進

III 住民参加の福祉サービスの充実

IV 地域福祉の意識向上・啓発

実施計画

- ① 地区社協の機能の充実
- ② 地区内各関係団体との連携
- ③ 地域福祉ボランティアの確保と育成
- ④ 募金活動の推進、地区社協の財源確保

- 重点① 子どもの安心・安全の推進
- ② 孤立死を出さない見守り活動
単身高齢者、老老介護世帯の見守り推進
- ③ 災害時の備え

- 重点① 子どもと地域住民とのふれあいの推進
- 重点② 子育て世代家庭福祉の充実
- 重点③ 認知症に対する地域の理解促進
- 重点④ 日常生活の困りごとを支援する体制づくり
- ⑤ 高齢者の居場所・生きがい・健康づくりの支援
- ⑥ 障害者の支援
- ⑦ 世代間交流事業の推進

- ① 福祉情報の収集、福祉ニーズの把握
- ② 広報活動の推進
- ③ 福祉講座の開催

<参考>

大砂土東地区社会福祉協議会の「地域福祉行動計画」の推移

◎第1次 平成15年から平成19年までの5ヶ年計画

◎第2次 平成20年から平成24年までの5ヶ年計画

◎第3次 平成25年から平成29年までの5ヶ年計画

そして、今回が第4次地域福祉行動計画にあたり、平成30年から平成34年までの5ヶ年計画になります。

II-① 子どもの安心・安全の推進

下校時に子どもを一人にしない見守り活動を開始
大砂土東小学校をモデルケースとして大和田1丁目西地区でスタート
(平成28年12月～)

III-① 子どもと地域住民とのふれあいの推進

平成25、26年度は大砂土東公民館のオープンキャンパスに参加。



子ども会やレクリエーション協会とともに世代間交流に参加
(平成27年以降オープンキャンパスは中止)

民生委員児童委員（主任児童委員）とは

民生委員は厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において常に相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方が方々であり「児童委員」を兼ねています。

児童委員は地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子育ての不安や妊娠中の心配ごとの相談・支援を行います。また一部の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

このように民生委員児童委員（主任児童委員）は、みなさんと同じ地域住民の立場から、生活や福祉に関する悩みごとの相談・援助を行っている地域のボランティアです。

その中で、児童委員（主任児童委員）は地域の子ども・子育てに関する悩み皆さんの立場で相談に応じ、必要な制度やサービスにつなげる役割を担っています。（厚生労働省ホームページより引用）

スクールカウンセラーとは、いじめや不登校の児童生徒の心の問題に専門的に対応します。

保護者または、教職員の指導助言カウンセリングを行います。

さわやか相談員とは、誰かに聞いてもらいたい事や、気になっている事、悩み事などを気軽に話せる場として、各中学校に「さわやか相談室」があり、さわやか相談員が学区内の児童・生徒及び保護者の相談に対応しています。

III-② 子育て世代家庭福祉の充実

- ・子育てサロン「にこにこ広場」（東大宮）の継続開催（月2回開催）
- ・さわやか相談員による子育て交流会「ぼっかぼかサロン」（年1～2回開催）に協力と補助金支給（歳末助け合い募金から）

ぼっかぼかサロン

皆様、周りに自分のいろんな感情を受け止めてくれる人はいますか？
さわやか相談員と保護者の皆さんが交流し、ホッとできる場として専門の先生を交えてのお話を開催しています。
お子様の事で気になっている事、困っている事、聞いてみたかった事などを話しかけてみませんか。

記

対象者 未就学児・小中学校生の保護者
場所 見沼区役所1階 多目的室
相談員 スクールカウンセラー
さわやか相談員
主任児童委員

III-③ 認知症に対する地域の理解促進

誤解が多い認知症に関する理解を促進し、認知症の方に対する接し方等を身につけ、その疑いがある人の早期発見につなげる



東大宮7丁目自治会館にて講演会実施
「認知症にならないための運動と栄養」



III-④ 日常生活の困りごとを支援する体制づくり

検討課題

III-⑤ 世代間交流事業の推進

大砂土東・見沼・島小学校で実施



笑いヨガ

- ・平成29年10月31日（火）東大宮コミュニティセンター
- ・平成29年11月29日（水）大砂土東公民館にて実施

「笑いは呼吸です。息を吸いながら笑うことはできませんから、吐く息に『ハハハ』と声を添えることで、感情として笑うのではなく、笑う動作をするだけです。つまり、笑いを呼吸法と考えてハハハと吐くだけで、ヨガのような健康効果が得られるのが笑いヨガ」



赤い羽根街頭募金実施

（平成29年10月1日）



太極拳講習会実施

（平成29年11月29日）



健康講座（平成29年11月15日）

東大宮コミュニティセンターにおいて彰の国東大宮メディカルセンター主幹、大砂土東地区自治会連合会・大砂土東地区社会福祉協議会協賛により行われました。

- 1 脳卒中後の麻痺と正しいリハビリの仕方・考え方
リハビリテーション科 山田 千丸先生
- 2 体の大黒柱・背骨の病気について
整形外科 岡田 恒作先生



ご協力ありがとうございました



- | | | | |
|--------------|-------------|------------|-------------|
| ・社会福祉協議会賛助会費 | 1,090,750 円 | ・歳末たすけあい募金 | 1,199,427 円 |
| ・赤い羽根共同募金 | 3,175,749 円 | ・東大宮商栄会 | 25,480 円 |
| ・赤い羽根街頭募金 | 41,892 円 | | |

— お詫び —

第33号P3において「東大宮二丁目自治会会長 森田 晴」様の文面の一部に記載漏れがありましたことにお詫び申し上げます。

編集後記

今年の干支は戌です。戌年生まれの方は物事に対して熱心で正義感が強く、真面目で忍耐強く働き者と言われています。また、義理人情に厚く協調性高く社会性がある反面、防衛本能が強かったり、神経質で怒ったら怖い一面も！

今号から「えがおを全面カラーで皆様にお届けする事になりました」。前号は表面だけでしたが、全面カラー化で良い記事を発表していく考えで進める所存ですのでご愛読よろしくお願ひします。

当地区社協の「第4次地域福祉行動計画」が理事会で了解され2018年4月から5ヶ年計画でスタートします。第3次までの基本構想・基本目標・実施計画を精査して安心して暮らせる大砂土東地区を目指す骨子となっておりますので地域の皆様のご協力よろしくお願ひします。

前号から「編集後記」と「コラム」と記事の内容によって使わせて頂きますのでご了承願ひします。

1月1日から委嘱された 民生委員児童委員の紹介

- 新島 次男 さん
（大和田町1丁目担当）
- 荻堂 喜久 さん
（東大宮6丁目担当）

宜しくお願いします